

## 個人情報保存した記録媒体（U S Bメモリ）の紛失に関するお詫びとご報告

この度、院内において、患者様に係る個人情報を保存していた記録媒体（U S Bメモリ）を紛失するという事態が発生いたしました。紛失発覚後、直ちに当院内を捜索するとともに警察にも遺失届を提出しておりますが、現在まで発見に至っておりません。

なお、当該U S Bメモリを最後に確認したのは病院内であり、病院外に持ち出し紛失した可能性は極めて低く、院内で紛失した可能性が高いと考えております。

また、現時点で個人情報が外部に流出したとの情報や、不正利用された事実は確認されておりません。

患者様やご家族、関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

紛失したU S Bメモリの中には、当院の入院患者48名分の患者氏名、患者別使用薬品数量（薬品名含む）、担当スタッフ氏名等が記録されておりました。

対象となった患者様には、個別に本件紛失のご連絡をいたしております。

このような事案が発生したことは、個人情報を取り扱う組織として、あってはならないことであり、深く反省しております。

今後は、二度とこの様なことを生じさせないよう、改めて全職員に対して個人情報管理の徹底とU S Bメモリ等の記録媒体にかかる関連規定の遵守について周知徹底するとともに、個人情報の取り扱いに関する研修及び個人情報の管理状況の確認を定期的実施する等対策を講じてまいります。

令和 6年 4月 8日

独立行政法人国立病院機構

奈良医療センター院長 永田 清

本件に関する相談窓口 独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター事務部長 村上 TEL 0742-45-4591 (窓口時間 平日の9:00-17:00)
---